

平成29年度 指定管理者導入施設評価表

| | | | | |
|------------------|--|--------|----------|--------------|
| 施設名称 | 岡信孝コレクション 須坂クラシック美術館 | | 所管課(TEL) | 生涯学習スポーツ課 |
| 所在地 | 須坂市大字須坂371番地6 | | 設置年月 | 平成7年7月 竣工 |
| 施設設置目的 | 市民文化の向上に資するため | | | |
| 施設概要・設備 | 木造、地上2階(須坂市指定有形文化財元牧新七家) 延床面積587.87㎡ 主屋、上店、土蔵、長屋門、事務室 | | | |
| 指定管理者名(選定方式) | 一般財団法人 須坂市文化振興事業団(公募しない) | | | |
| 指定期間 | 平成26年4月1日から平成31年3月31日まで(5年間) | | | |
| 指定管理者の主な業務 | (1) 閲覧及び工房の利用の許可並びに許可の取消し及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 観覧料等の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 文化芸術の振興及び普及のために実施する事業に関する業務 | | | |
| 施設の利用状況 | 利用区分等 | 利用目標 | 利用実績 | 対前年比(%) |
| | 利用者数 | — | 5,770人 | 92.2 |
| | | | | |
| | | | | |
| | (特記事項) 利用目標は、五次総後期基本計画では、毎年0.5%増を評価指標としている。 | | | |
| 指定管理者の 予算及び決算 | 項目 | 予算額(円) | 決算額(円) | |
| | 指定管理料 | | | |
| | 利用料収入 | | | |
| | 支出額合計 | | | |
| | (特記事項) 文化会館に同じ | | | |

2 市（担当課）による評価 （評価は非常に良い◎、良い○、やや悪い△、悪い×の4段階です。）

協定書及び指定管理者の事業計画書の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価したものです。評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

| 項目 | 指 標 | 評価 | 評価に対する説明 |
|--------|---------------|----|--|
| 管理状況 | 開館時間、休館日の運用 | ◎ | 他の施設と休館の曜日が重ならない |
| | 法令の遵守 | ◎ | 定款等により遵守している |
| | 適正な人員配置 | ○ | |
| | 職員の労働環境確保 | ○ | |
| | 職員の研修・教育 | ○ | |
| | 文書・帳簿の管理保存 | ○ | |
| | 報告書等の提出 | ○ | |
| | 口座管理・経理 | ◎ | 適正に管理している |
| | 施設の使用許可・条件 | ◎ | 適正に管理している |
| | 備品の管理 | ◎ | 適正に管理している |
| | 清掃業務 | ◎ | 適正に管理している |
| | 環境への配慮 | ○ | |
| 危機管理対策 | 緊急事態の対応 | ◎ | 危機管理マニュアル等に対応している |
| | 安全への配慮 | ◎ | 危機管理マニュアル等に対応している |
| | 個人情報の保護 | ◎ | 須崎市個人情報保護条例（平成13年条例第35号）第12条の2の規定を遵守している |
| | 施設設備の保守管理 | ◎ | 主管課と密な相談をしている |
| | 重要事項の報告・連絡・届出 | ◎ | 主管課と密な相談をしている |
| | 保険の加入 | ◎ | 協定書に基づき加入している |
| | 管理物件に対する損害賠償等 | ○ | |
| 運営状況 | 施設利用状況 | ○ | |
| | 自主事業実施状況 | ○ | |
| | 地域との連携 | ○ | |
| | その他取組み | ◎ | 減免基準を見直した |
| | 管理に係る収支状況 | ◎ | 赤字からの脱却を図っている |
| | 自主事業に係る収支状況 | ○ | |
| | サービス向上への取組み | ○ | |
| | PR等広報活動 | ○ | |
| | 苦情・要望への対応 | ◎ | アンケート等に対応している |

3 利用者による評価

指定管理者が行なった利用者アンケートの結果及び、担当課に寄せられた利用者からの意見・要望等によるものです。

| | | |
|-----------------|---|-------------|
| 利用者アンケートの結果 | 実施時期 | 平成29年度 |
| | 調査対象 | 来館者 |
| | 調査方法 | アンケート用紙記入方式 |
| | 調査結果 | 478人回答 |
| 利用者からの意見・要望・苦情等 | <p>【きもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着物の試着体験から香り袋、絵葉書体験までとても楽しかったです。また是非きもの着たいです。【～10代女】 ・見応えがありました。住宅の造りもとても凝っていましたし、きものは亡き母の娘時代の物と図柄等良く似ていました。【60～70代女】 ・縁側で二人の写真を撮っていただきありがとうございました。出来れば銘仙をもっと数多く見たいです。【60～70代女】 <p>【建 物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私共は襖屋なので、引手とか襖紙（葛布）を貼ってあって見れて良かった。【60～70代女】 ・豪商・蔵の街並みを保存の市民の皆様の努力で保存されたその皆様に感謝致します。素晴らしい建物を保存されていますね。感激です。【60～70代女】 ・建物・蔵に入ると懐かしいにおいがしました。特に蔵は子供時代の静岡県伊豆の祖父母の家の思い出がよみがえりました。【60～70代女】 ・おじいちゃんちの土蔵みたいでかっこよかった【～10代男】 ・昔の窓ガラスの趣がとても良かったです。また、風鈴の音で涼しさを感じたのは初めてでした。蚊帳の部屋なども初めて見たので面白かったです。【20～30代男】 ・建物の隅々まで開放して珍しい。綺麗に現状（近い形で）保存されていて、稀少と思う。【60～70代男】 <p>【雰囲気】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土蔵・・良い塩梅に作っている。展示品も。全体的に素晴らしい。大切に後世に残して行ってほしい。入側の石は3トンはある。文化的な家主が建てたので素晴らしい建物になっている。財力だけではこうはならない。【60～70代男】 ・静かな落ち着いた雰囲気の中拝見しました。以前（10年前）おひなさまの | |

| | |
|--|--|
| | <p>時期に訪れました。その時、好印象だったので再度来ました。本日は勿体ない位の静かな雰囲気の中でゆっくり拝見しました。もっと多くの人に知ってもらいたいと思います。【男女】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この建物で半日ゴロゴロと過ごしてみたいがそうはいかないだろう、そんな気にさせる美術館でした。【60~70代男】 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一昨日より長野に来ている人が親切であたたかい食べ物が丁寧に作られておいしい。昔の自然の名残があり良いことばかり。素晴らしい旅になりました。【60~70代女】 ・初めて見させていただきましたが、近くにこんな素晴らしい美術館があるなんて知りませんでした。今度は主人を連れて日本画の企画展に来たいと思います。ありがとうございました。【80代以上女】 ・日本らしいこういう建物の部位の名称を学べてとても嬉しかったです。朝鮮の古民芸もとても興味深い物でした。また香り袋の体験は300円とは思えないくらい満足できました。案内して下さったお二人の方、とても良い方で、長野で素敵な旅が送れそうです。ありがとうございました。【20~30代女】 <p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当時の写真（生活の様子）があるとよいのでは。建物案内BOOKは良くできている。展示品のBOOKもあるとよい。【60~70代男】 ・常設展、閉め切っていて少し蒸し暑い。トイレがきれいで良かったです。【20~30代女】 ・暑かったので何か水分がすぐにとれる自動販売機が欲しかった。【40~50代女】 ・もっと見る方がたくさんいらっしゃっても良いだけの魅力があります。説明の案内も充実しています。1日に1回でもガイドの方が案内して下さると一層わかりやすく面白かったかもしれません。【60~70代女】 ・武家屋敷まで行かないまでも、昔ながらの貴重な邸宅という感じでよかったです。観覧が自分だけだったのが気がかり。撮影可能という面では、外国人に受けがいいと思うし、落ち着いた雰囲気で細かく部屋分けも出来たりすることから、読書会などイベントを開くと集客できるのではないかと思います。いい施設なので採算を取って存続させてほしいです。【20~30代男】 ・写真撮影など気軽にできるのは嬉しいです。足の悪い方の為に椅子などがあればいいかもです。【40~50代男】 |
|--|--|

4 指定管理者による自己評価

指定管理者自身による自己評価です。

| | |
|-------------|--|
| 平成29年度の自己評価 | <ul style="list-style-type: none">・「岡信孝画伯とのつながり」と「着物をテーマとした体験」を特色とし、暮らしの美や文化を伝えることに努めた。・展示活動として1事業（昨年度4）、ワークショップ等として9事業（昨年度8）を行いました。・入館者数は、5,770人で対前年比92.2%でした。観覧料が711,710円で対前年比93.6%です。 |
|-------------|--|

5 市（所管課）による総合評価

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・建物の良さや、着物の展示を生かした事業を行っている。・アンケートも詳細にとっている。 |
|--|